

令和 6 年

加茂市教育委員会 7 月定例会会議録

令和 6 年 7 月 2 日 開会

令和 6 年 7 月 2 日 閉会

加茂市教育委員会

令和6年加茂市教育委員会7月定例会会議録

令和6年7月2日、加茂市役所5階第1委員会室において、令和6年加茂市教育委員会7月定例会を開催した。会議の概要は、次のとおりであった。

1 会議に付した事件

(1) 会議録署名委員の指名

(2) 会期の決定

(3) 報告

(4) 議案審議

第30号議案 加茂市教育委員会表彰規則の一部改正について

第31号議案 看護職員奨学金の貸与資格者の決定について

第32号議案 専決処分の承認について

(5) 次期教育委員会期日の決定

2 出席委員（4名）

教育長 山川雅巳君 1番 乙川智子君 2番 田邊俊樹君
4番 太田正純君

3 欠席委員（1名）

3番 藤田和子君

4 説明のため出席した者（11名）

庶務課長 宮澤康夫君

学校教育課長 阿部一晴君

社会教育課長民俗資料館長兼庶務課参事 草野智文君

スポーツ振興課長 靱山太君

社会教育課参事 伊藤秀和君

庶務課課長補佐庶務係長 長澤敦君

学校教育課課長補佐学事係長 茂野幸栄君

社会教育課課長補佐社会教育係長 小柳貴之君

社会教育課課長補佐公民館長 波塚一朗君

社会教育課課長補佐図書館長 目黒悦子君

スポーツ振興課課長補佐スポーツ振興係長 遠山一貴君

5 傍聴者（0名）

6 会議の概要

午後1時30分 開会

〔開会の宣言〕

○教育長(山川雅巳君) 令和6年加茂市教育委員会7月定例会の開会を宣言する。

〔会議録署名委員の指名〕

○教育長(山川雅巳君) 4番 太田正純君を指名する。

〔会期の決定〕

○教育長(山川雅巳君) 会期は本日1日に決定する。

〔報告〕

○社会教育課参事(伊藤秀和君) 「旧生田屋の現状と今後の取り扱い方針についての住民説明会について」を報告する。

令和6年6月16日(日)(14時00分～15時20分)、中央コミュニティセンター2階大ホールにて「旧生田屋の現状と今後の取り扱い方針についての住民説明会」を開催した。参加者は22名(うち報道関係者3名)であった。事務局は五十嵐副市長、山川教育長、草野課長、伊藤参事、小柳課長補佐ほか2名が出席した。

質疑応答の主なものについて報告する。まず、「平成29年3月に指定したまでの経緯の詳細について知りたい。今回、指定解除ということは前回の調査が間違っていたということか。」の質問に対し、「当時の文化財調査審議員であった山崎先生が所見を書き、文化財調査審議会に諮り、総合教育会議で決定された。調査が間違っていたわけではないが、調査が不足していた。」と回答した。

「加茂市の財政が悪いということは理解している。旧生田屋は加茂市が取得してから7年間閉めっ放しであり、その間に劣化が進んで残せないという考え方はないのか。それを市民が負担しなければならないのもおかしい。」の質問に対し、「旧生田屋を一般公開する際には安全を担保する設備投資が必要だった。生徒を入れることも考えたが、事故が発生するかもしれないので動くことができなかった。健康ウォークで休憩所として活用したこともあった。また、定期的に社会教育課職員が空気の入れ替えをするなど日々の管理をしていた。過去は過去として、未来を見て考えていきたい。」と回答した。

「7年も市は放置してきた。いつまでに何をするかをはっきりさせて欲しい。」との要望に対し、「プロポーザルを本年7月中に開始できるように作業を進めている。しかし、予期せぬ問題が生じれば3か月程遅れる可能性があるが、今年度中には実施する。令和7～9年度には今とは変わった姿をお見せできるのではないか。」と回答した。

一方で、「加茂市は丁寧に対応してくれて感謝している。周辺住民が不安に思わないことが大事だと思う。」との意見もいただいた。

- 社会教育課課長補佐社会教育係長（小柳貴之君） 「令和6年度 第1回 加茂文化会館審議会について」を報告する。

令和6年5月27日(月) (13時30分～15時00分)、加茂文化会館中サークル室にて「令和6年度 第1回 加茂文化会館審議会」を開催した。

主な審議内容は、「審議会会長・副会長の互選について」、「令和5年度の管理運営状況について」、「令和6年度の自主事業計画について」であった。

質疑応答の主なものについて報告する。「産業センターとの棲み分けはできているのか。予約が埋まって利用できない場合、連携できているのか。産業センター、公民館と連携できると利用が増えるのではないか。」との質問に対し、「現状そこまでできていない。今後検討する。」と回答した。

「利用料金は文化会館で設定できるのか。」との質問に対し、「規則で定める範囲内で委員会の承認を経て指定管理者が定められるとなっている。」と回答した。

今年度は年間利用者数3万人を目指して、鑑賞公演、市民参加、普及育成賑わい事業を実施していく。

- 委員（太田正純君） 令和5年度実績報告について、「修繕実績（KPB支出）」という文言は、指定管理先の株式会社ケイミックスパブリックビジネスが修繕費として支出した額という意味か。

- 社会教育課課長補佐社会教育係長（小柳貴之君） お見込みのとおりである。なお、50万円以下の修繕費は指定管理先の株式会社ケイミックスパブリックビジネスが支出することとされており、685,216円というのはその合計額である。

- 委員（乙川智子君） 市民広場も文化会館の管理下にあるのか。

- 社会教育課課長補佐社会教育係長（小柳貴之君） 所有は加茂市であり、株式会社ケイミックスパブリックビジネスに管理をお願いしている。

- 委員（乙川智子君） 市民広場を使いたいとなれば、指定管理者と相談することになるのか。

- 社会教育課課長補佐社会教育係長（小柳貴之君） 市民広場の床に敷いたブロック（インターロッキング）の傷みが激しく、今のところ貸し出しをしていない。

- 委員（乙川智子君） その修繕は加茂市が行うことになるのか。

- 社会教育課課長民俗資料館長兼庶務課参事（草野智文君） 小修繕では対応できないため、加茂市が行うことになる。修繕すべき範囲が非常に広がるため、多額の経費がかかると思う。

- 委員（乙川智子君） 質疑応答の中で、学校鑑賞等が思うように組むことができない旨の記載があったが、詳細について何う。

- 社会教育課課長補佐社会教育係長（小柳貴之君） 申請しても文化庁の採択が遅く、直前に決まることが多い。小中学校における学校活動スケジュールの多くが既に決まっているため、いつやるかが分からない学校鑑賞のために学校は何日間もスケジュールを空けておくことは難しい。

- 委員（太田正純君） 利用者から「トイレを温水洗浄便座にして欲しい。」、「駐

車場の区画が分かりにくい（白線が薄い）。」等の要望があるが、その後の対応について伺う。

○社会教育課課長補佐社会教育係長（小柳貴之君） 楽屋のトイレは加茂市が経費を負担し、令和6年4月に改修済である。楽屋以外のトイレ（男性2ヶ所、女性3ヶ所）も指定管理者が経費を負担し、同時期に改修済である。大部屋の畳が汚れているという指摘もいただいていたため、令和6年1月に1回目（2回に分けて実施）の畳表替えを実施した。駐車場区画の線引きは令和6年6月末までに実施し、車椅子対応の駐車スペースを設置した。

○委員（乙川智子君） 集客力のある歌手のコンサートを加茂文化会館で開催できることはありがたいことであるが、実際に加茂市民がどの程度来ているのか。

○社会教育課課長補佐社会教育係長（小柳貴之君） カウントしていない。ただし、コンサート当日の駐車場は県外ナンバーの車が多かった印象がある。

○教育長（山川雅巳君） 市外や県外のたくさんのファンから加茂市に来てもらうことはありがたいが、加茂市民のニーズを探る方法を考えていきたい。

○社会教育課課長補佐社会教育係長（小柳貴之君） 「令和6年度 第1回 市展運営委員会について」を報告する。

令和6年5月1日(水)（9時30分～11時30分）、加茂市役所401会議室にて「令和6年度 第1回 市展運営委員会」を開催した。主な議案は、「委員長・副委員長選任について」、「第56回市展の開催について」であった。

今年度、第56回市展のスケジュールは、10月20日(日)を審査日とし、開催日時は11月2日(土)～6日(水)の10時～17時（昨年度までは9時～18時）とすることなどを決めた。

○社会教育課参事（伊藤秀和君） 「花立遺跡発掘調査現場の一般公開および説明会について」を報告する。

令和6年6月23日(日)（10時00分～12時00分、13時30分～15時00分）、花立遺跡現地にて「令和6年度花立遺跡現地説明会」を開催した。参加者は午前の部が39名、午後の部が26名（市内48名、市外17名）であった。

主な内容は、令和6年度調査区畝状遺構、柱列についての説明、令和2～5年度出土品及び今年度出土品についての説明、質疑応答であった。

「今年度の調査区では、多数の溝跡（畝状遺構）が特徴的で、畑地であった可能性を示している。生産の場所であったことから、生活の道具類の出土が少なかったことが考えられる。これまでの調査で、田地管理を担った在地の有力者が存在した可能性が墨書土器や祭祀具等から指摘され、農業経営の拠点であった場所であったことは間違いないところである。今年度調査区で見つかった畝状遺構もその一端を構成する重要な遺構と考えられる。」旨の説明を行った。

○委員（太田正純君） 本来は、道路を建設する予定であったと思うが、道路工事は再開できるのか。

○社会教育課参事（伊藤秀和君） 花立遺跡発掘調査はこれで終了した。来年度から道路建設が再開される予定である。

○庶務課課長補佐庶務係長（長澤敦君） 「寄付の採納について」を報告する。

令和6年6月28日(金)、株式会社高橋はかりや様（加茂市矢立5-4）より、地域社会の一員として加茂市の教育行政の支援を行い、子どもたちが健全に成長できる環境づくりの推進に寄与することを目的に、30万円の寄付金をいただいた。

○庶務課長（宮澤康夫君） 「令和6年加茂市議会6月定例会について」を報告する。

まず、一般質問に対する答弁（教育委員会関連）について報告する。

大橋一久議員からの「学校統合に向けて長くなる通学路は大丈夫か。学校周辺の防犯カメラ設置が必要ではないか。学校給食を充実させるべく給食検討会の設置を求める。」に対し、「今後も通学路の危険箇所は関係する機関に改善を要望していく。防犯カメラはプライバシー保護の配慮が必要。既に学校給食会という組織がある。」旨の答弁であった。

安武秀敏議員からの「ニュージーランドのファンガレイ市との交流の進捗状況は。」に対し、「ニュージーランドのファンガレイ市カモ地区との交流については、留学生コーディネーターが5月にプライベートでお越しになり、中学校、高等学校との交流事業等について教育委員会、加茂中学校、加茂暁星高等学校と情報交換を行ったところである。今後、カモ地区との交流について具体的方法を探りたい。」旨の答弁であった。

三沢嘉男議員からの「冬鳥越利用者の安全を守る取り組みは。」に対し、「冬鳥越スキーガーデン第2駐車場から入場するには、横断歩道のない国道を横断しなければならない、安全であるとはいえない状況である。冬鳥越スキーガーデンについては、民間業者のノウハウを活用した事業展開、今年度策定する公共施設再編アクションプランとの整合性、駐車場整備等による費用対効果等、様々な角度から検討していきたい。なお、第2駐車場利用者の安全を確保するため、注意喚起の看板を設置するなど、できることから取り組んでいきたい。」旨の答弁であった。

滝沢茂秋議員からの「加茂市内の施設による連携・連絡会議を開催してみてはどうか。」に対し、「円滑な教育行政を実施できるよう、教育委員会事務局と市長、副市長、CSO、政策推進課長で構成される教育行政会議を毎月開催しているほか、社会教育課主管施設の運営には各種審議会、協議会、月例会議等も開催し、連携を図っている。」旨の答弁であった。

山田宗議員からの「加茂市立小中学校適正化方針が公表されたが、これが子どもたちの笑顔にどうつながるのか。」に対し、「令和2年度から旧加茂西小学校の在り方について検討を始め、令和3年度からは加茂市立小中学校適正規模等検討委員会を設置し、小中学校の望ましい教育環境に関する基本的な考え方と方策について議論を重ねた。その後も市民アンケート、適正化方針案のパブリックコメントや市民向け説明懇談会を開催し、市民の皆様から合意を得ることができるよう努めてきた。学校統合によりクラス替えが可能になり、子どもたちが新たな出会いや多様な考えに接し、豊かな人間関係を構築することで『笑顔あふれるまち加茂』につながるものと考えている。」

旨の答弁であった。

森友和議員からの「令和6年度加茂文化会館芸術文化事業から幼稚園・保育園、小学校及び中学校の団体鑑賞がなくなった理由は。」に対し、「事業の見直しを進める中、積極的な継続の声がなかったためであるが、代替事業を検討している。」旨の答弁であった。

杉田優子議員からの「中学校は1校ではなく2校に統合し、新校舎が完成してから1校にしてはどうか。」、「新中学校のコンセプトは何か。」、「小中学校の整備、建築の費用はいくらかかるのか。どう調達するのか。財政シミュレーションとの関係はどうなるのか。」、「今年の広島平和記念式典に中学生を派遣するか。」に対し、「2校への統合は全教科に免許を有する教員を配置できず、また短期間の統合の繰り返しは生徒や保護者、学校現場に大きな負担をかける可能性が高いことから、一度に1校に統合することが望ましいと判断した。」、「新中学校のコンセプトは未定である。」、「現段階で事業費は約77億円を見込んでいるが、今後変動することが予想される。」、「広島平和記念式典への中学生派遣は、整理すべきことが多いこと、中学校統合に向けた業務量が多いことなどから、今年を含め当分の間は派遣する予定はないが、中学校統合に合わせて引続き前向きに検討していく。」旨の答弁であった。

次に、令和6年度加茂市一般会計補正予算（第2号）のうち、教育委員会に関連するものについて報告する。

児童クラブ運営費は児童支援員派遣委託料等1,725千円の増額。小学校費は児童用机・椅子購入費1,100千円の増額。図書館費は図書等購入費100千円の増額。社会体育振興費はスポーツまちづくり事業費7,700千円の増額であり、全て承認を得た。

- 委員（乙川智子君） 一般質問に対する答弁のうち、安武議員による国際交流事業について、「外務省のODA（政府開発援助）の活用もニーズがあれば考えたい。」との答弁であったが、その詳細を伺う。
- 教育長（山川雅巳君） ODAは官民連携が鍵と言われている。民間企業が参画することで、教育分野だけではなく、経済の活性化に繋がることを市長は想定していると思う。
- 委員（太田正純君） 補正予算のうち、児童クラブ運営費は児童支援員派遣委託料等1,725千円の増額というのは、通常の職員募集では雇用につながらなかったため、派遣業者に頼んだということか。
- 学校教育課課長補佐学事係長（茂野幸栄君） お見込みのとおりである。
- 委員（太田正純君） これまでとは違う募集方法を考えなければならないか。
- 委員（乙川智子君） 例えば、フルタイム就労ではなく、短時間就労を認めたり、いわゆる空き時間を利用して就労できるようにするなど、民間の取り組みを参考にしてみてもどうか。
- 庶務課課長補佐庶務係長（長澤敦君） 児童クラブに限らず、多くの職種で人材確保に苦慮している。フレキシブルな働き方について内部で検討しているところである。

- 教育長（山川雅巳君） 既にスクールアシスタントなどは週3日勤務が基準となっている。安定した人材確保のための策を今後も考えていきたい。
- 学校教育課課長補佐学事係長（茂野幸栄君） 児童クラブで人員が不足する時は、シルバー人材センターから派遣してもらうこともある。
- 庶務課長（宮澤康夫君） 「6月教育行政会議について」を報告する。

令和6年6月14日（金）（9時30分～12時00分）、加茂市役所402会議室にて「6月教育行政会議」を開催した。

各課の重点事業の進捗状況について主なものを報告する。

庶務課所管の「学校適正化方針策定事業」は5月に策定し、6月5日（水）の記者会見をもって事業完了とする。「小中学校統合準備室設置事業」はこれまで市長レクを重ね、6月28日（金）付で設置することができたため、事業完了とする。新たに加えた「米飯給食の再編事業」では、米の炊飯と配送を担っていた一部の業者が今年度をもって撤退することになったため代替方法を探っていることを確認した。

学校教育課所管の「放課後児童クラブ運営事業」では、令和7年度からの民間委託及び利用料徴収に向けた準備を進めていることを確認した。

社会教育課図書館所管の新たに加えた「電子書籍の導入検討」では、令和8年度に県内30市町村が一斉導入に向けた協議を始めたことを確認した。

スポーツ振興課所管の「七谷野球場バックネット更新工事」では、地下に水道管があるため、バックネットを吊るして敷設しなおすことにした。約30万円の追加経費が必要であるものの、既決予算で対応することを確認した。

- 教育長（山川雅巳君） 15時40分まで休憩とする。

【15時25分 休憩】

【15時40分 開議】

- 教育長（山川雅巳君） 休憩を閉じ、会議を再開する。
- 庶務課長（宮澤康夫君） （「その他」として、）「加茂市立小中学校統合準備室の設置について」を報告する。

令和6年6月28日付で、加茂市教育委員会事務局内に加茂市立小中学校統合準備室を設置した。小中学校の統合に関する業務は、この統合準備室が中心となって進めていくことになる。

〔秘密会の決定〕

- 教育長（山川雅巳君） 「第31号議案 看護職員奨学金の貸与資格者の決定について」を秘密会とするか諮る。

―異議なし―

- 教育長（山川雅巳君） 異議がないので秘密会にすることに決定する。

〔議案審議〕

○教育長（山川雅巳君） 「第30号議案 加茂市教育委員会表彰規則の一部改正について」を上程する。

○庶務課課長補佐庶務係長（長澤敦君） 一議案説明一

加茂市教育委員会表彰規則は、被表彰者に表彰状を授与し、併せて記念品を贈呈できるという条文となっている。加茂市議会6月定例会において、新潟県加茂市表彰条例の一部改正がなされ、被表彰者に表彰状のみを授与し、記念品は贈呈しないことになったため、加茂市教育委員会表彰規則も併せて改正したいというもの。

○教育長（山川雅巳君） 質問等はございますか。

ーなしー

○教育長（山川雅巳君） 「第30号議案 加茂市教育委員会表彰規則の一部改正について」は議案どおり決定してよろしいか諮る。

ー異議なしー

○教育長（山川雅巳君） 「第30号議案 加茂市教育委員会表彰規則の一部改正について」は議案どおり決定する。

○教育長（山川雅巳君） 「第32号議案 専決処分の承認について」を上程する。

○庶務課長（宮澤康夫君） 一議案説明一

加茂市立小中学校統合準備室の設置に併せ、教育委員会事務局職員等の人事異動について専決処分したので、新潟県加茂市教育委員会規則第9条第3項の規定により、承認を得たい。

○教育長（山川雅巳君） 「第32号議案 専決処分の承認について」は議案どおり決定してよろしいか諮る。

ー異議なしー

○教育長（山川雅巳君） 「第32号議案 専決処分の承認について」は議案どおり決定する。

○教育長（山川雅巳君） 15時40分まで休憩とする。

【15時50分 休憩】 （加茂市立小中学校統合準備室室員の挨拶）

【15時52分 開議】

○教育長（山川雅巳君） 休憩を閉じ、会議を再開する。

〔次期定例教育委員会期日の決定〕

○庶務課長（宮澤康夫君） （別紙 行事予定により）説明。

ー異議なしー

○教育長（山川雅巳君） 「令和7年度使用教科用図書の採択について」を議案とする臨時教育委員会は7月22日(月)午前8時30分から、教育委員会8月定例会は8月2日(金)午後1時30分から開催することに決定する。

〔その他〕

○教育長（山川雅己君） 加茂市のALTとして活躍していただいたConnolly Meabh Aine氏が1学期をもって退任された。2学期からは新たなALTとしてMs. Alice Wright氏が就任する予定である。

〔閉会の宣言〕

○教育長（山川雅己君） 令和6年加茂市教育委員会7月定例会の閉会を宣言する。

16時00分 閉会

会議録作成者

庶務課課長補佐 長 澤 敦

この会議録が正当であることを証し、新潟県加茂市教育委員会会議規則（昭和63年教育委員会規則第5号）第32条第3項の規定により署名する。

加茂市教育委員会教育長

山川 雅己

加茂市教育委員会委員

太田 正純